

『心』 予告

夏目漱石

青空文庫

今度は短篇をいくつか書いて見たいと思ひます、その一つ一つには違つた名をつけて行く積「つもり」ですが予告の必要上全体の題が御入用かとも存じます故それを「心こゝろ」と致して置きます。

青空文庫情報

底本：「漱石全集 第十六卷」岩波書店

1995（平成7）年4月19日発行

初出：「東京朝日新聞」

1914（大正3）年4月16日

「大阪朝日新聞」

1914（大正3）年4月17日

※初出時には、「小説予告」「心《こゝろ》」として発表された。

※底本のテキストは、「東京朝日新聞社内、山本松之助宛書簡」

1914（大正3）年3月30日付による。

※作品の表題「『心』予告」は、底本編集部による。

※ルビのうち亀甲かつこ〔付きのものは底本編集部によるもの
で、現代仮名遣いである。

(例) 積《「つもり」》ですが

※底本には次の記述がある。「必要上」は、原稿では「必要用
上」となっており、本全集本文のとおり訂正した(新聞も「必要
上」)

入力：砂場清隆

校正：小林繁雄

2003年3月31日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

『心』予告

夏目漱石

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>